DAINICHI

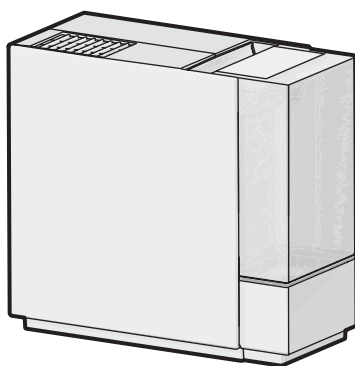
気化式加湿器（家庭用）

取扱説明書

＜保証書付＞裏表紙に付いています

エイチ ディー イー エス
HD-ES213

目次

安全のために必ずお守りください……… 1
特長…………………………………………… 4
各部のなまえ……………………………… 5
使用する場所・使用前の準備…………… 5
運転を開始・停止するとき……………… 7
お手入れのしかた………………………… 8
故障かな？と思ったら……………………10
消耗部品の交換について…………………11
保管と廃棄のしかた………………………11
定期点検のおすすめ………………………11
仕様…………………………………………12
部品のご注文について……………………12
保証とアフターサービス…………………13
保証書………………………………… 裏表紙

製品アンケートへのご協力をお願いします

PC http://www.dainichi-net.co.jp/hagaki/
携帯 http://www.dainichi-net.co.jp/mhd/

※ご回答の際、ご購入機種の製造番号やお客様のメールアドレスなどの入力が必要です。通信料などはお客様のご負担となります。

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、大切に保管してください。
裏表紙の保証書は、「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめください。

安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表します。

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

⚠ 警告(WARNING)

分解修理・改造の禁止

故障・破損したら、使用しないでください。また、お客様自身による分解・修理・改造はしないでください。
感電や故障の原因になります。

分解禁止

水に浸けたり、水をかけたりしない

火災や感電の原因になります。

水ぬれ禁止

交流100V以外で使用しない

火災の原因になります。

禁止

本体に異物を入れない

吹出口や吸気口にピンや針金などの異物を入れないでください。
感電やけがの原因になります。

禁止

異常・故障時は運転を停止して電源プラグを抜く

水漏れ、焦げくさい臭いなど異常や故障と思われるときは、使用しないでください。
火災・感電・けがの原因になります。

プラグを抜く

幼児の手の届くところでは使わない

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わないでください。
やけど・けが・感電の原因になります。

禁止

⚠ 警告(WARNING)

お手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使わない

有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

禁止

お手入れするときは、電源プラグを抜く

お手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグのお手入れをする

ときどきは電源プラグを抜き、ほこりなどを除去してください。
ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

必ず行う

電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
火災や感電の原因になります。

必ず行う

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

ぬれ手禁止

電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、重い物をのせないでください。
火災や感電の原因になります。

禁止

⚠ 注意(CAUTION)

使用しないときは電源プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
火災や感電の原因になります。

プラグを抜く

加湿された風が家具、壁、カーテンなどに直接あたるところには置かない

しみが付いたり、変形するおそれがあります。

禁止

暖房機、テレビなどの電化製品の上に置かない

転倒すると水がこぼれ、火災や感電の原因になります。

禁止

不安定な場所に置いたり、傾けて使用しない

水がこぼれ、火災や感電の原因になります。

禁止

安全のために必ずお守りください

⚠注意(CAUTION)

タンクの水や本体内部は常に清潔にする

タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、本体内部は常に清潔に保つよう定期的にお手入れしてください。
お手入れせずに使用を続けると、雑菌やカビが繁殖し悪臭の原因になります。
体質によっては、過敏に反応し健康を損なう原因になります。　必ず行う

水道水(飲用)以外は使用しない

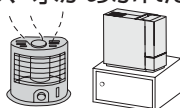
40℃以上のお湯や化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、汚れた水、ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水などを使用すると、雑菌やカビが繁殖しやすくなったり、変形・割れ(水漏れ)・故障の原因になります。　禁止

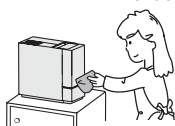
お願い(NOTICE)

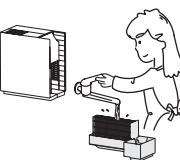
吹出口や吸気口をふさがない

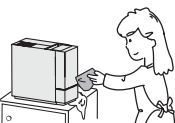
吹出口や吸気口をふさぐと変形や故障の原因になります。

直射日光のあたるところや暖房器具の上や近くに置かない

タンク内の空気が膨張し、水があふれたり、プラスチック部分が変形や変質するおそれがあります。

こまめにお手入れする

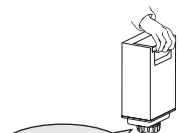
お手入れせずに使用を続けると、本体内部に水アカなどが付着してとれにくくなり、誤動作や故障の原因になります。

本体内部には直接水を入れない

トレイに直接水を入れないでください。
故障の原因になります。

本体下部や棚などを時々清掃する

水がこぼれたまま放置すると、棚などを傷めるおそれがあります。

トレイ内の水が無くなった状態で運転しない

風が出ているだけで、加湿されません。
抗菌気化フィルターが乾燥しているときは、水ですすいでください。

水漏れ確認

タンクキャップは確実に閉めてください。タンクキャップを下にして水漏れがないことを確かめてください。また、タンクを落としたときは、タンクの破損による水漏れがないことを確かめてください。水漏れがあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。13ページ

お願い(NOTICE)

使用しないときは水を捨てる

長期間使用しないときは、タンク・トレイ内の水を捨ててください。
水を入れたまま放置すると、雑菌やカビが繁殖し悪臭の原因になります。

タンクを入れたまま移動しない

移動するときは、必ずタンクを取り出し、取っ手を持って、傾けないように静かに運んでください。
水がこぼれて周囲をぬらすおそれがあります。

凍結のおそれがあるときは、タンクとトレイの水を捨てる

凍結したまま使用すると、故障の原因になります。

湿度の高いところ(85%以上)では使用しない

故障の原因になります。

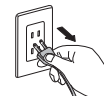
トレイ内の水を飲まない・飲ませない

体調不良の原因になります。

加湿器の用途以外に使用しない

予想しない事故が発生するおそれがあります。

長時間使用しないときは電源プラグを抜く

長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災や予想しない事故の原因になります。

特　長

1 気化式

○気化式は、水を含んだ抗菌気化フィルターに風をあてて加湿する方式です。
○スチームファン式や超音波式のような湯気や霧は見えません。

2 静音設計

運転音を抑えていますので、就寝時にも快適にご使用いただけます。

3 抗菌気化フィルターは５シーズン使用可能

抗菌気化フィルターは、月に１回クエン酸洗浄を行うと５シーズン(クエン酸洗浄なしでは１シーズン)使用できます。8ページ 9ページ

4 お好みの加湿量に合わせて選べる運転モード

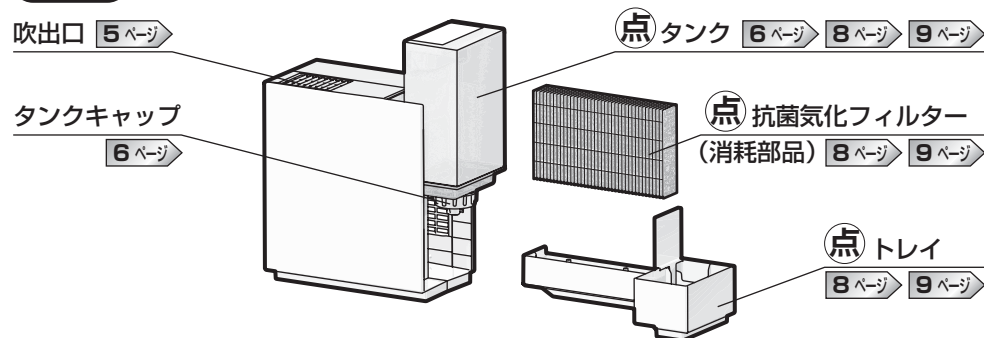
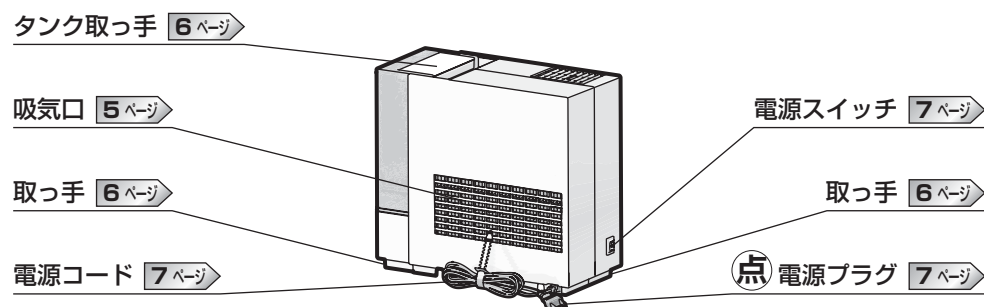
①「強」モード：素早く加湿したいときにおすすめします。
②「弱」モード：運転音を抑えて加湿したいときにおすすめします。

5 抗菌気化フィルター搭載

抗菌※1・防カビ※2加工を施し、トレイ内の雑菌・カビの繁殖を抑えます。

	試験機関	試験方法	抗菌・防カビの方法	抗菌・防カビを行なっている対象部分の名称	試験結果（試験番号）
※1	一般財団法人ボーケン品質評価機構	JIS L1902に準拠	フィルターに抗菌剤を含浸	抗菌気化フィルター	99.9%の抑制を確認(10034322-1)(10034322-2)
※2		JIS Z2911に準拠	フィルターに防カビ剤を含浸		抑制を確認(10034322-3)

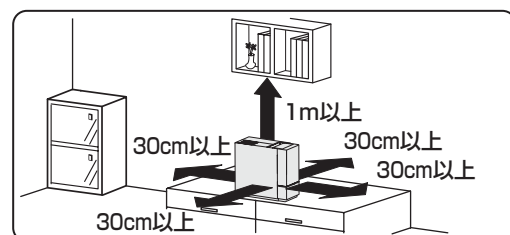
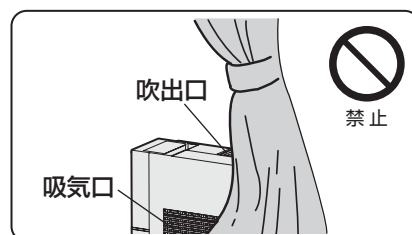
各部のなまえ

前面

背面

点 点検・手入れが必要な部分

使用する場所・使用前の準備

効果的に加湿するために

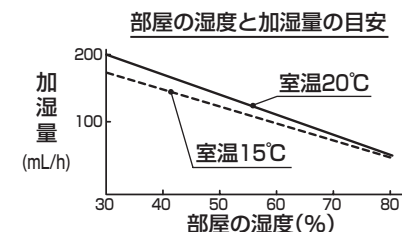
設置場所

○直射日光を避けて水平で丈夫な場所に設置してください。
○カーテンや壁、家具などから図に示す距離をとってください。
○カーテンなどが吹出口や吸気口をふさがないように設置してください。

使用する場所・使用前の準備

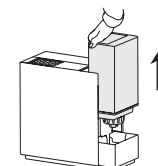
使用条件（室温と湿度）

○室内温度は0～40℃、湿度は20～85%で使用してください。
○室内の湿度や温度条件により加湿量は変わります。

加湿量について

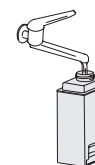
次のときには加湿量が少なくなります。
○雨の日など、湿度が高いとき
○室内の温度が低いとき

運転開始前の準備

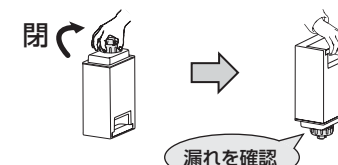
タンクに給水する

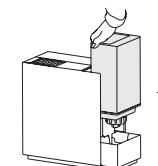
1 タンク取っ手を持ち、タンクを取り出す

2 タンクキャップを外す

○外したタンクキャップにごみ、糸くず、ほこりなど付着しないように注意してください。

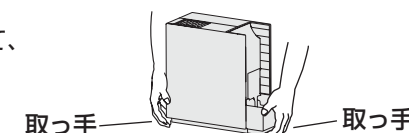
3 タンクを振り洗いしてから、水道水（飲用）を口元までゆっくり給水する

○水道水（飲用）は、一般に塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくいため、必ず水道水（飲用）を使用してください。

4 タンクキャップを確実に閉める

○タンクについた水は完全にふき取ってください。
○タンクキャップを下にして水漏れがないことを確認してください。
※漏れているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。13ページ

5 タンクを本体にセットする

○トレイが確実に本体の奥まで入っていることを確認してください。

※抗菌気化フィルターが乾燥しているときは、水ですすいでください。

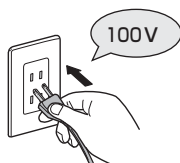
移動するとき

○必ずタンクを取り出し、両手で取っ手を持って、傾けないように静かに運んでください。
水がこぼれて周囲をぬらすおそれがあります。

使用する場所・使用前の準備(つづき)

お守りください

○40℃以上のお湯や化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、汚れた水などは使用しないでください。
変形や故障の原因になります。
○ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水などは入れないでください。
雑菌やカビが繁殖しやすくなり故障の原因になります。

電源コードを接続する

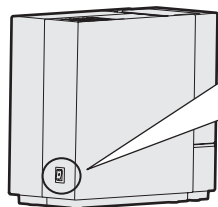
電源プラグをコンセント(100V)に差し込む。

お守りください

○家庭用電源(100V)以外では使用しないでください。
動作異常や予想しない事故の原因になります。
○200V電源には絶対に差し込まないでください。
火災・感電・故障の原因になります。

禁止

運転を開始・停止するとき

電源スイッチを押す

○運転を開始・停止します。

「強」モードで運転するとき
※上側を押す

運転を停止するとき
※水平にする

「弱」モードで運転するとき
※下側を押す

メモ

○タンクを入れてからトレイや抗菌気化フィルターに水が行きわたるまで1～2分かかります。

お手入れのしかた

お守りください

○点検・お手入れを行うときは、必ず運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。また、分解はしないでください。
感電・発火・故障の原因になります。
○お手入れせずに使用を続けると、雑菌やカビが繁殖し悪臭が発生したり、加湿量の低下や送風音が大きくなる原因になります。定期的にお手入れを行なってください。

ご使用のたびに

本体のごみやほこりをふき取る

○柔らかい布でからぶきするか、水でうすめた中性洗剤をしみ込ませた布でふいてください。
○変質や変色防止のため、ベンジン、シンナー、アルコール、アルカリ洗剤、漂白剤などは使用しないでください。また、化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。

タンク内をきれいにする

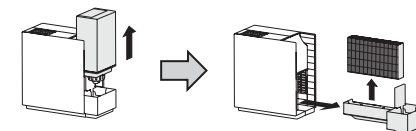
○タンク内の水は、毎日新しい水道水と入れ替えてください。
タンク内の水を捨て、きれいな水を少し入れ、振り洗いしてください。

1～2週間に1回程度

抗菌気化フィルター・トレイのお手入れをする

抗菌気化フィルターやトレイに水アカが付着します。水アカは水道水に含まれるミネラル分が気化せずに残ったものです。お手入れせずに使用を続けると固まって取れにくくなり、雑菌やカビが繁殖し悪臭が発生したり、加湿量の低下や送風音が大きくなる原因になりますので必ずお手入れしてください。

1 タンクを取り出し、トレイを引き出す

2 トレイから抗菌気化フィルターを取り出し、お手入れする

※水平に引き出す。

お手入れのたびに

○ほこりを水で洗い流し、柔らかい布で汚れをふく。
○吹き出す風が臭ったときは当社指定の洗剤で洗浄する。

1カ月に1回程度は

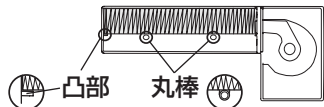
○クエン酸で洗浄する。

※洗浄のしかたは、9ページ「抗菌気化フィルターの洗浄のしかた」に従ってください。

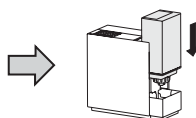
※抗菌気化フィルターに強い力を加えないでください。抗菌気化フィルターが破損するおそれがあります。

お手入れのしかた(つづき)

3 トレイの水を捨て、トレイをスポンジなどで水洗いする

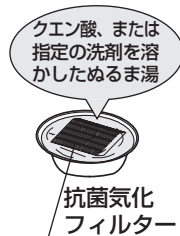
4 抗菌気化フィルターをトレイにセットする

※抗菌気化フィルターはトレイの凸部と丸棒にそって入れてください。

5 トレイとタンクを本体にセットする

※トレイは奥まで確実に入れてください。

抗菌気化フィルターの洗浄のしかた

1. ぬるま湯にクエン酸、または指定の洗剤を溶かし、抗菌気化フィルターを浸ける。
(クエン酸と指定の洗剤を一緒に入れないでください)
40℃以上のお湯は使用しないでください。部品破損の原因になります。

クエン酸、または指定の洗剤を溶かしたぬるま湯

抗菌気化フィルター

用 途	洗 浄 剤	使 用 量	浸け置き時間
定期的に水アカを取るとき	クエン酸	1.5Lあたり約10g(大さじ1杯)※1	約30分〜2時間※2
吹き出す風が臭ったとき	当社指定の洗剤(粉末)※3「花王:ワイドマジックリン®」	1.5Lあたり約13.5g(大さじ1杯半)	約60分

※1 濃度が高いと部品破損の原因になります。
※2 水アカが取れにくいときは、浸け置き時間を長く(最長2時間)してください。
※3「ワイドマジックリン®」は、花王株式会社の登録商標です。

2. 新しい水でしっかりすすぎ洗いする。

※クエン酸や洗剤の成分が残ると、臭いの発生や故障の原因になります。
※抗菌気化フィルターを外したまま機器を使用しないでください。

メモ

○抗菌気化フィルターはクエン酸洗浄しないで使用を続けると寿命が1シーズンと短くなります(1シーズン6カ月、1日8時間運転、水道水の硬度50mg/L(全国平均値)の場合)。11ページ
○クエン酸は薬局、薬店、ホームセンター、インターネットなどでお買い求めください。12ページ
○クエン酸は食品添加物で食品衛生上は無害ですが、幼児の手の届かないところで保管してください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に

次の症状は故障ではありません。修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

症 状	原 因	処 置 方 法
湯気や霧が見えない	本製品は抗菌気化フィルターに風をあてて湿った空気を送り出す方式のため、湯気や霧は見えません。	異常ではありません。 4ページ
風は出ているのに、タンクの水が減らない、または風の出が少ない	抗菌気化フィルターに水アカやごみが付着している。	抗菌気化フィルターのお手入れをしてください。 8ページ 9ページ
	抗菌気化フィルターが乾燥している。	抗菌気化フィルターを水ですすいでください。 6ページ
湿度が上がらない(加湿されない)	部屋が広すぎる。	適用床面積の範囲でお使いください。 12ページ
	「弱」モードになっている。	「強」モードでお使いください。 7ページ
	窓や戸が開いている。	窓や戸を閉めてお使いください。
	タンクの水が空になっている。	タンクに給水してください。 6ページ
音がする	「ボコボコ」という音はタンクからトレイに水が供給されるとき、タンクの中に空気が入る音です。	異常ではありません。
	「ブーン」、「ジー」という音は、送風ファンが動いている音です。	異常ではありません。いつもより音が大きいときは、抗菌気化フィルターのお手入れをしてください。 8ページ 9ページ
臭いが出る	抗菌気化フィルター・トレイが汚れている。	抗菌気化フィルター・トレイのお手入れをしてください。 8ページ 9ページ

処置を行なっても直らないとき、上記以外の症状が現れたとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。13ページ
故障したまま使用を続けると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

消耗部品の交換について

交換の目安

○抗菌気化フィルターは、５シーズンを目安に新しいもの(別売部品)と交換してください（１シーズン６カ月、１日８時間運転、水道水の硬度50mg/L(全国平均)、月に１回クエン酸洗浄した場合)。クエン酸洗浄なしでは１シーズンです。12ページ
なお、水道水の硬度の違いにより寿命が短くなる場合があります。
また、５シーズン以内でも汚れや水アカが落ちにくくなったり、傷みや型くずれがひどいときは交換してください。
交換せずに使用を続けると、雑菌やカビが繁殖し悪臭が発生したり、加湿量の低下や送風音が大きくなる原因になります。

保管と廃棄のしかた

保管するとき(長期間使用しないとき)

1 「お手入れのしかた」に従ってお手入れしてください。8ページ

2 抗菌気化フィルターなどお手入れした部品を十分に乾かしてから、お買い上げ時の包装箱に入れるか、ポリ袋などで包み、湿気の少ないところに保管してください。
また、本体を傾けたり、横倒しの状態にしないでください。

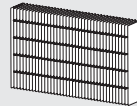
廃棄するとき

本体・消耗部品を廃棄するときは、各自治体の指示に従って廃棄してください。

消耗部品の材質 ○抗菌気化フィルター･･･プラスチック(PET)

定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。シーズン初めやシーズン終了時にお買い上げの販売店などに点検依頼(有料)をおすすめします。

愛情点検	長年ご使用の加湿器の点検を！			
	こんな症状はありませんか	・水漏れする。 ・本体が異常に熱かったり、焦げくさい臭いがする。 ・運転中に異常な音や振動がする。 ・その他の異常や故障がある。	ご使用中止	事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

仕　様

型名	HD-ES213	
電源電圧及び周波数	AC100 V　50/60 Hz	
加湿運転	強	弱
消費電力	18/15 W	8/7 W
加湿量※1	200/180 mL/h	130/110 mL/h
連続加湿時間※1	約8.0/8.9 時間	約12.3/14.5 時間
運転音	34/28 dB	20/15 dB
タンク容量	1.6 L	
適用床面積　木造和室	6 m²(3 畳)/5 m²(3 畳)まで	
適用床面積　プレハブ洋室	9 m²(6 畳)/8 m²(5 畳)まで	
外形寸法(高さ × 幅 × 奥行)	262 mm×285 mm×130 mm	
質量	約2.1 kg	
電源コードの長さ	1.5 m	

※1 加湿量は室温20℃・湿度30%の条件のときです。

部品のご注文について

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
その際は、型名・部品名・商品コードをはっきりとお伝えください。
また、インターネットでもご注文ができます。14ページ

別売部品

【クエン酸】
315円
(本体価格 300円)
商品コード：H010010

<消耗部品>
【抗菌気化フィルター】
1,470円
(本体価格 1,400円)
商品コード：H060514

この部品は本加湿器用です。他の機器では使用しないでください。
また、価格や仕様は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

使用方法・お手入れのしかた・修理のご相談・別売部品の購入などは、
お買い上げの販売店にご相談ください。

保証について

◆保証書(裏表紙に付いています) 裏表紙

○保証書は、必ず「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

○内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

◆保証期間

保証期間は、お買い上げ日から本体3年間です。なお、消耗部品(抗菌気化フィルター)の取り替えは、保証期間中でも有料となります。
他にも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品について

○補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

○本加湿器の補修用性能部品は、製造打切り後9年保有しています。

修理を依頼されるときは

○「故障かな？と思ったら」に従ってお調べください。10ページ

○処置を行なっても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのときは、右の事項をご連絡ください。

品　　名：ダイニチ加湿器
型　　名：本体背面に表示
お買い上げ日：保証書に記載
故障の症状：エラー表示など、できるだけ詳しく

◆保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

◆保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料修理させていただきます。

◆修理料金

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

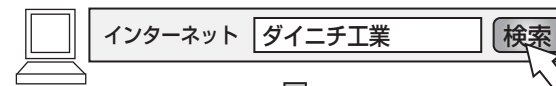
お守りください

○修理などで加湿器を運搬するときは、必ずタンク・トレイ内の水を捨ててください。
運搬の途中で水がこぼれて周囲を汚すおそれがあります。

ご相談窓口(使用方法・お手入れのしかた・修理のご相談・別売部品の購入など)

お客様ご相談窓口
(通話料無料)

<受付時間>　11月～ 1月 9:00～19:00
(土は～17:00、日・祝日・年末年始は休み)
2月～10月 9:00～12:00、13:00～17:00
(土・日・祝日は休み)

※型名(本体背面に表示)をご確認のうえ、ご連絡ください。

ダイニチ工業株式会社におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

1. ダイニチ工業株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からのご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①修理やその確認業務を委託する場合
   ②法令の定める規定に基づく場合
3. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせいただきました窓口にご相談ください。

加湿器保証書

型　名	HD-ES213
製造番号	

お客様	
お名前	様
ご住所　〒	
電話番号　（　　）　ー	

販売店名・住所・電話番号

お買い上げ日	年　月　日
保証期間(お買い上げ日から)	本体３年間

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から左記期間中故障が発生したときは、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様へお願い
お手数ですが、お名前・ご住所・電話番号をわかりやすくご記入ください。
販売店の記載がないときは、それを証明する領収書などが必要となりますので、一緒に保管してください。

ご販売店様へ
お買い上げ日・製造番号・貴店名・住所・電話番号を必ず記入し(記入のないときは無効になります)、本書をお客様へお渡しください。

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障したときは、お買い上げの販売店が無料修理致します。
2．保証期間内に故障して無料修理を受けるときは、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に依頼してください。
3．ご転居のときは、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できないときは、弊社へご相談ください。
5．保証期間内でも次のときは、有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、不当な修理・改造による故障や損傷
(ロ) お買い上げ後の移動・落下などによる本体の故障や損傷、およびタンク・タンクキャップの損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)などによる故障や損傷
(ニ) 異常電圧、指定外の電源(電圧・周波数)、ほこりなどによる故障や損傷
(ホ) 消耗部品(抗菌気化フィルター)の取り替え
(ヘ) 定期点検の費用
(ト) 一般家庭用以外(たとえば、業務用の長時間使用や車輌・船舶への搭載)に使用されたときの故障や損傷
(チ) 本書の提示がないとき
(リ) 本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入のないとき、あるいは字句を書き替えられたとき。通信販売などでご購入したときは、商品の送り状・領収書などの提示がないとき。
6．本書は日本国内においてのみ有効です。
7．本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明のときは、お買い上げの販売店、または弊社にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書(13ページ)をご覧ください。

ダイニチ工業株式会社
〒950-1295 新潟市南区北田中780-6
お客様ご相談窓口TEL 0120-468-110
ホームページ http://www.dainichi-net.co.jp/

HD-ES213・13・05・0,000・1